



自動車

歩行者の動きを確認しましょう

「朝の」5～7も危険な時間

日の出時間が遅く、朝でも暗い

11月、12月は朝の5時から7時の間に自動車と歩行者が衝突する死亡事故が多く発生する傾向にあります！

※過去5年間に県内で発生した人身交通事故データを集計

朝 5時から7時の時間帯は

交通量が少ない
出勤を急ぐ



スピードを出してしまう
安全確認が不十分
歩行者に気が付かない

運転席からの歩行者の見え方(歩行者との距離20m ヘッドライト有)

暗い時間帯



明るい時間帯



歩行者
反射材なし 暗い服装
運転席からは非常に見えづらい



交通事故防止のPOINT

1 車両だけでなく歩行者の動きを確認

早朝の暗い時間帯でも、歩行者は通行しています！

横断歩道のない場所を横断する歩行者もいますので、歩行者の動きをしっかりと確認しましょう！

2 ヘッドライト点灯

ヘッドライト を点灯させ、**ハイビーム** を積極的に使用しましょう！

3 ゆとりを持ってゆっくりと

過去の死亡事故では、ドライバーの通行目的は **出勤が約8割** を占めています！

時間と気持ちにゆとりを持って、**スピードを控え、安全確認を徹底** しましょう！



11月は3連休があり、自動車で出かける方も多いと思います。

休日は当事者別では「自動車」、事故類型別では「追突」が平日の割合よりも高くなる傾向があります。

スピードを出し過ぎない

車間距離の確保

に努めてください！